目次

acer

安全上のご注意
ご使用の前に必ずお読みください。

正しくお使いいただくことでお客様への危害および、財産への損害を未然に防ぐことができます。
安全のために以下の警告事項、注意事項をお守りいただき、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

「安全上のご注意」の絵表示

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡したり、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
△ 注意	この記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。記号の中や近くに注意内容が示されています。 例) 「感電注意」を表す絵表示
禁止	この記号は禁止の行為(やってはいけないこと)を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例) 「分解禁止」を表す絵表示
厳守	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例) 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警告 ⚠	
厳守	煙がでている、変なにおいがする、変な音がするなどの異常が発生したときはすぐに使用を中止してください。万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。
分解禁止	改造・分解はしないでください。お客様による修理は行わないでください。 火災や感電、やけど、動作不良の原因となります。
水濡れ禁止	本製品を濡らさないでください。水気の多い場所で使用しないでください。 お風呂場、台所、海岸、水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。
厳守	本製品を設置するときは、他の機器、壁などから適当な間隔をとってください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。目安として10cm以上の空間を空けてください。
禁止	本製品は下記のようなところで使用しないでください。 故障の原因になったり、思わぬ事故のもとになります。 ●ほこりの多いところ ●振動や衝撃の加わるところ ●不安定なところ ●温度差の激しいところ ●水分や湿気の多いところ ●湿度が高いところ

禁止	ケーブルは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、ケーブルが傷み、火災や感電の原因となります。 ●引っ張ったり、折り曲げたりしない ●圧力をかけたり、押しつけない、ものをのせない ●加工しない ●熱器具のそばで使わない
禁止	ぶつけたり、落としたりして衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。
厳守	電源プラグはほこりが付着していないことを確認して使用してください。接触不良で火災の原因になります。電源プラグは根元までしっかりさしてください。根元までさしてもゆるみがある場合は接続しないでください。販売店や電気工事店に依頼し、コンセントを交換してください。電源コンセントはたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの裏側の補助電源への接続をしないでください。 電源コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。電源コードを引っ張るとケーブルが傷み、火災の原因になります。電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、濡れた手で行わないでください。濡れた手で行うと感電の原因になります。
厳守 注意 発火注意	電源ケーブルを取り扱うときは以下のことにご注意ください。 ●電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。ケーブルを加工しないでください。 ●電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷み、火災・感電・故障の原因となります。 ●濡れた手で電源ケーブルのプラグをコンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。電源ケーブルがコンセントに接続されているときには濡れた手で本体に触らないでください。感電の原因となります。 ●電源ケーブルのプラグは根元までしっかり差し込んでください。ほこりが付着していないことを確認してから行ってください。接触不良で火災の原因となります。
厳守	液晶パネルが破損した場合は、破損部分に直接素手で触れないでください。 もし触れてしまった場合は、手をよく洗ってください。 万一、破損部が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。
厳守	モニタのリサイクルに関するお問い合わせはAcerまでお願いいたします。 Acerに関するさらに詳しい情報はこちらhttp://www.acer.com/のホームページをご覧ください。
厳守	本製品を使用する際は、接続するパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

注意

注意	長時間に渡って映像を見る場合は、一定の間隔で休憩をとってください。また部屋を真っ暗にすると目に疲労が蓄積されますので部屋を適度に明るくしてご覧ください。
注意	液晶モニタ画面表面は擦り傷等がつきやすいので、ペン先や爪等で接触しないように注意してください。
注意	本製品を使用中にデータなどが紛失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。 故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。



1～2ページは、TCO'99モデルのみとなります。

モテル識別用のバックラベルをご覧ください。

おめでとうございます！

TCO'99 認可/ラベル製品をご購入いただきありがとうございます！お求めの製品は、プロ用に開発された製品です。お客様さんのご購入は、環境の負担削減の推進と将来の環境に適応した電気製品の開発にさらに活用されます。

環境に配慮したコンピューターがあるのはなぜですか？

多くの国では、環境ラベルによって環境にやさしい製品の開発を促進する手助けとなっています。コンピューターと電子機器に関する主な問題は、両方の製品には製造工程で環境に害及ぼす物質が使用されているという点である。大半の電子機器は十分にリサイクルすることができないのが現状な ため、それらのほとんどは害を及ぼす危険性のある物質としていずれ自然界に戻ることになります。

また、コンピューターのもう一つの特徴になるエネルギーの消費ラベルなどは、内部的な作業はと外的な自然環境の両方の視点から重要な見方ができます。電力発電方法のすべての世代で環境に対する否定的な影響を持っているため（酸性および気候に影響を与える廃　棄、放射廃棄物など）オフィスに廃置される電子機器は継続　的に与えられた作業をこなすために多くのエネルギーを必要とします。

ラベル表示にはどのようなことが関係しますか？

本製品は、パーソナルコンピューターの国際環境ラベルを示すTCO'99の基準を満たしています。このラベル表示は、TCO（The Swedish Confederation of Professional Employees）、Svenska Naturskyddsforeningen（The Swedish Society for Nature Conservation）およびStatens Energimyndighet（The Swedish National Energy Administration）の共同作業により開発されたものです。

認可の条件には、環境、エルゴノミクス、操作性、電気および磁性フィールドの放出、エネルギー消費量、および電気と火気の安全性など、幅広い範囲の問題が含まれています。

環境面では、重金属、臭素系および塩素系の難燃剤、CFCs（フレオン）および塩素系の水溶液の存在とその使用に対して制限が設けられています。製品はリサイクルできるように製造されることが求められており、また製品業者は各国環境に関するポリシーを持つことが義務をづけられ、各ポリシーは事業を行う各国に応じたものであることが必要となります。

エネルギー面の要求内容としては、コンピューターおよびディスプレーを一定時間経過後に待機状態にすることで電力消費量は1、2段階減らすなどがあります。これによって、稼働状態にずくに戻れるため、ユーザーにとっても便利な機能です。

ラベル表示を付けた製品は、厳しい環境面の要求を満たさなくてはなりません。例えば、電磁場の削減、物理的かつ視覚的なエルゴノミクス使いやすさなどの各分野で条件を満たされている必要があります。

以上は本製品で満たされている環境面に関する各要求の内容です。完全な環境面の条件内容は次の機関によって指定されます。

TCO 開発

SE-114 94 Stockholm, Sweden
Fax: +46 8 782 92 07
Email (Internet): development@tco.se
TCO'99規格承認製品に関する情報は、インターネットでもご覧になれます：

http://www.tco-info.com/

環境面の必要項目

難燃性物質

難燃性物質は、プリントき基板、ケーブル、ワイヤ、ケーシング、およびハウジングなどに含まれています。これらは、火災の拡大を防止、または遅らせる目的で使用されています。コンピュータケースのプラスチックの最高30%が、難燃性物質で占められることもあります。殆どの難燃性物質には、臭素と塩化物が含まれ、それらは、科学的に他の種類の環境毒素、PCBに関連しています。臭素と塩化物が含む難燃性物質とPCBは、生体蓄積性により、人体に深刻な影響（魚食性鳥類や哺乳類における生殖障害を含む）を及ぼすと考えられています。難燃性物質は、人間の血液中でも発見されており、研究者は胎児の成長に悪影響を及ぼすことを恐れています。TCO'99規定では、25グラム以上のプラスチック部品に難燃性物質（臭素または塩化物を含む）を含まないことを規制しています。ただし、プリント基板に使われる難燃性物質の代用品がないため、プリント基板での使用規制はされていません。

カドミウム

カドミウムは、充電可能電池、或いは特定コンピュータディスプレイの色生成層に含まれています。カドミウムには高用量の有毒物質が含まれ、神経系統に障害を起こします。TCO'99規定では、電池、ディスプレイ両面の色生成層、電気･電子機器におけるカドミウムの使用は一切禁じられています。

水銀

水銀は、電池、継電器やスイッチの中に含まれていることがあります。水銀には高用量の有毒物質が含まれ、神経系統に障害を起こします。TCO'99規定では、水銀の使用は一切禁じられています。適用装置に関連する電気電子機器における水銀の使用も一切禁じられています。

CFCs（フロン）

TCO'99規定では、製品の製造工程における、CFCsまたはHCFCsの使用を一切禁じられています。CFCs（フロン）は、プリント基板の洗浄に使用される場合があります。CFCsはオゾンを分解し、成層圏のオゾン層に損害を与えるため、紫外線量が増加し、結果として皮膚ガン等の危険性が高まります。

鉛**

鉛はブラウン管、ディスプレイ画面、はんだやコンデンサの中に含まれている場合があります。鉛には高用量の有毒物質が含まれ、神経系統に障害を起こします。ただし、その代用品がないため、鉛の使用規制はされていません。

* 生体蓄積性は、生体内で蓄積する物質として定義されています。
** 鉛、カドミウムおよび水銀は、生体蓄積性の重金属です。

FCC声明

本装置はFCC規則パート15に基づく、クラBデジタル装置の規制に準拠していることが検査･証明されています。これらの制限は、家庭での設置における有害な障害に対し、適正な保護が提供されるように設計されたものです。この装置は高周波エネルギーを発生させて使用します。また高周波エネルギーを放出する可能性があります。手順に従って設置及び使用が行われない場合は、無線通信に有害な障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置では、障害が発生しないという保証はありません。本装置がラジオやテレビジョン受信に有害な障害を引き起こす場合は、以上の１つまたは複数の方法によって、障害を回復することをお勧めします。これらの受信障害は、装置おオン／オフを切り替えることで検出できます：

. 受信アンテナの向きまたは位置を変更します。
. 装置と受信機の距離を離します。
. 受信機が接続されているコンセントと異なるコンセントに装置を接続します。
. 代理店またはラジオ／TVの専門家に相談してください。
製造元の許可なく装置を改造または改良した場合には、ユーザーは装置の操作権限を取り消されることがあります。

注意事項

ラジオまたはテレビ受信への干渉を防止するため、本機器は、以上の条件下でFCCの規定に準拠しています。必ずシールド電源ケーブルを使用すること。

カナダ通信省規制



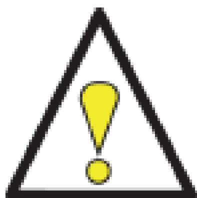
本クラスB装置は、Canadian Interference-Causing Equipment Regulation（カナダ障害原因装置規制）のすべての必要条件を満たしています。
Cet appareil numerique de la classe B repecte toutes les exigences du Reglement sur le materiel brouilleur du Canada.

はじめに

本マニュアルには、LCDモニタのセットアップや使用上必要となる情報が記述されています。本書の内容については、細心の注意を払っていますが、内容の正確性に関しては一切保証いたしません。本書の内容は、将来予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。本書には、著作権により保護された、機密情報が含まれています。版権所有。製造元の文書による許可を得ず、無断で電子、機械等を含むいかなる手段による複製も禁じます。

安全上のご注意

ご使用になる前に、このマニュアルをよくお読みください。お読みになった後も、大切に保管してください。



1. LCDモニタスクリーンのクリーニング；
   -- LCDモニタの電源を切り、ACコードのプラグを抜いてください。
   -- 非溶剤系洗浄液を布に吹きかけ、スクリーンを軽く拭いてください。
2. LCDモニタを窓の近くに置かないでください。モニタを、雨水、湿気や直射日光の当たる場所に設置すると、損傷の原因となります。
3. LCDスクリーンに圧力をかけないでください。スクリーンへの過度な圧力は、永久的な損傷をディスプレーに与える原因となります。
4. カバーを外したり、一人でこの装置を修理したりしないでください。修理に関しては、専門技師により行われなければなりません。
5. LCDモニタは、摂氏5°C～40°C（華氏41°F~104°F）の室内で使用してください。この温度範囲外でモニタを使用すると、永久的な損傷をモニタに与える恐れがあります。
6. 下記の状況下にある場合は、直ちにモニタのプラグを抜き、専門技師にご相談ください。
   * モニターPC信号ケーブルが、擦し切れまたは損傷している。
   * LCDモニタに液体を溢してしまった。またはモニタが雨に濡れてしまった。
   * LCDモニタまたはケースが損傷している。

パッケージの内容

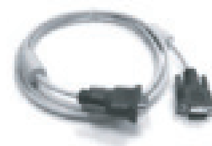

LCDモニタ


電源コード

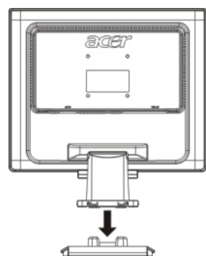

DVI ケーブル（**オプション**）


ユーザマニュアル（CD）


クィックスタートガイド


VGAケーブル

インストールガイド

モニタの組み立て	
	1. モニタをスタンドの上に置いてください。
	2.スタンドをトラックに沿って、モニタの首部に取り付けてください。

モニタを外す

重要

スタンドからモニタを外したら、塵埃のない、平らな場所にモニタを置いてください。モニタの下に、乾いた清潔な布をひくと、より一層保護することができます。モニタを少し持上げ、スタンドから外します。

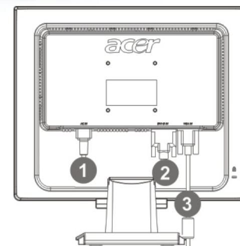
視野角の調整

モニタの視野角は、前方5度～後方15度となります。

注意：

上記の最大視野角設定を越えた角で、モニタを設定しないでください。範囲を越えてモニタの視野角設定しようとすると、モニタやモニタスタンドに損傷を与えます。

ダバイスの接続



接続する前に、コンピュータとモニタの電源を切ってください。

(1)	電源コード	適切に接地された電源コンセントに差込まれた電源コードに、モニタを取り付けます。
(2)	DVI ケーブル（**オプション**）	グラフィックカードのDVI 出力ソケットに信号ケーブルを接続します。コネクタのつまみネジを固定します。
(3)	VGAケーブル	グラフィックカードのVGA出力ソケットに信号ケーブルを接続します。コネクタのつまみネジを固定します。

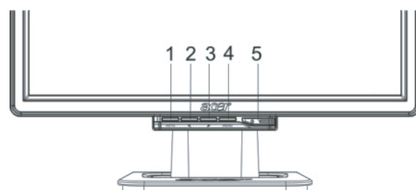
警告：

VGAケーブルのD-サブ15ピンプラグは、台形です。プラグと挿入するソケットの形が合っていること、またピンが曲がっていたり、損傷していないことを確かめてください。

電源をONにする

モニタの電源をONにした後、コンピュータの電源をONにします。LEDが緑色になっている時は、コンピュータが使用できるを示しています。10秒後に、ビデオ信号が表示されます。LEDが緑色になっていない、またはビデオ信号が表示されていない場合は、接続をチェックしてください。

ディスプレー設定の調整



1	AUTO	自動設定	OSDが作動している時に、「Auto configuration」を押すと、終了します。OSD未作動の時に「Auto configuration」を押すと、モニタは自動的にディスプレーポジション、クロック、およびフェーズを最適化します。
2	<	マイナス	OSDが作動している時に「Minus」を押し、OSDオプションを選択または調整することができます。
3	>	プラス	OSDが作動している時に「Plus」を押し、OSDオプションを選択または調整することができます。
4	MENU	OSDマニュアル	「OSD manual」を押すと、OSDが表示されます。もう一度押すと、終了し ます。
5	⏻	電源	電源ON／OFF 緑色：電源ON 橙色：スリープモード

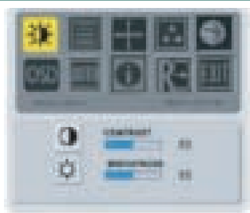
OSDオプション

「外部制御」（5ページ）を参照してください。OSD設定の調整：

1. 「MENU」ボタンを押し、OSDメニューを開きます。
2. <／>ボタンで、コントロールを反転させ、「MENU」ボタンを押し、OSDに入ります。
3. <／>ボタンで、コントロールを希望するレベルに調整します。
4. すべての選択を終了したら、「MENU」ボタンを押し、OSDを終了しください（または、調整は45秒後に自動保存し　ます）。

OSDメニュー

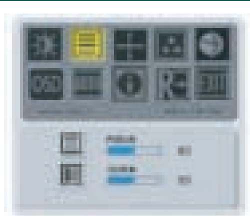
輝度＆コントラスト



輝度：
画像の輝度を調整します。
調整範囲：0～100

コントラスト：
画像の明・暗を調整します。
調整範囲：0～100

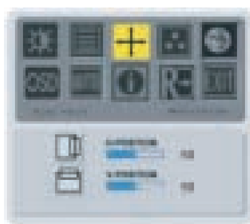
トラッキング



焦点：
横の歪みを取り除き、画像を抛りクリアーにします。

クロック：
画像の背景に縦縞の線がついている場合に、その線を目立たなくするために、サイズを最小化します。横画面のサイズもまた変更します。

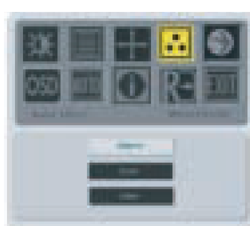
ポジション



V-ポジション：
垂直調整.

H-ポジション：
水平調整

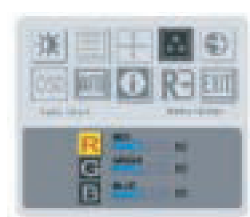
色温度



色温度を調整する3つの方法：

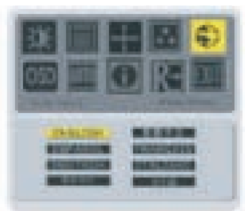
WARM:
色温度をCIE coordinate 6500Kに色温度を設定します。.

COOL:
色温度をCIE coordinate 9300Kに色温度を設定します。



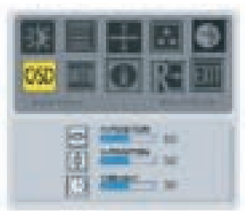
ユ ーザ定義：
赤、緑、青を好みの輝度で設定することができます。

言語



OSDメニュー言語の選択。

OSDポジション



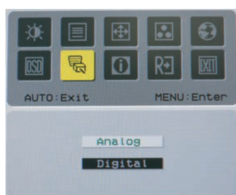
画像上のOSDポジションを変更します。TIMEOUT機能は、OSDの表示時間を10秒～120秒の間で定義することができます。

自動設定



モニタパラメータを自動的に調整します。

ソース変更



アナログおよびデジタルソース変更。（オプション）

情報



概要情報が画像に表示されます。

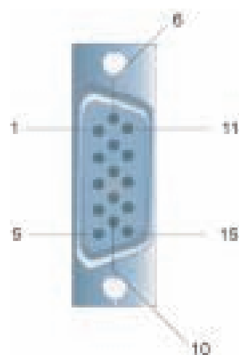
リコール

	工場デフォルト設定へ戻す

一般仕様

アイテム	仕様
パネル	
ディスプレー	17インチ・フラットパネルアクティブマイリックスTFT LCD
最大解像度	1280 x 1024 @75Hz
ピクセルピッチ	0.264 mm X 0.264 mm
カラー	16.2M
輝度	270nits（標準）
コントラスト率	500:1（標準）
応答時間	12ms（標準）
水平視野角	140°
垂直視野角	140°
電源ボタン	NO/OFF
コントロールボタン	AUTO, MENU, <, >
ビデオイン	VGA+DVI-D(option)
ビデオインターフェースビデオ	アナログ0.7V
Sync	TTL (+/ -)
プラグ＆プレイ	DDC2B
EMI＆安全性	UL(USA); CBC(B-Mark)(Poland); PSB(Singapore); TUV (Germany); CB; BSMI (Taiwan); CCC (China); PSE (Japan); FCC(USA); C-tick (Australia); CE(Europe); VCCI (Japan); TCO'99; ISO13406-2; TUV/GS; TUV/Ergo; WHQL(Microsoft)
電源	
電源	100-240V AC, 50/60 Hz
標準操作における消費電力	< 35W
アクティブオフ操作における消費電力	< 1W
寸法と重量	
寸法（W×H×D）	374x377x158.3mm（含底座）
重量（正味重量／総重量）	3.7Kg/ 4.7Kg

技術情報

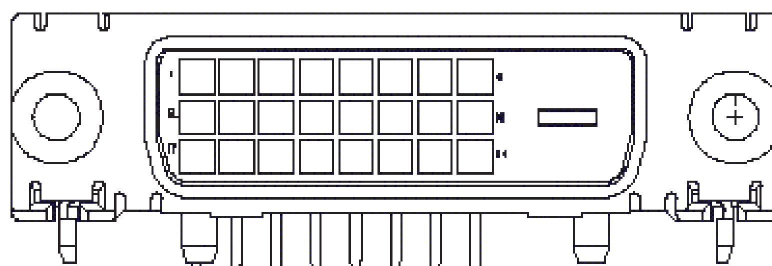


Pin 割り当て

Signal			
1	Red	9	+5V
2	Green	10	N.C.
3	Blue	11	N.C.
4	N.C.	12	DDC_SDA
5	GND	13	HSYNC
6	Red_GND	14	VSYNC.
7	Green_GND	15	DDC_SCL
8	Blue_GND		

デジタルビデオ入力コネクタ：DVI – D（オプション）

1	TX2-	9	TX1-	17	TX0-
2	TX2+	10	TX1+	18	TX0+
3	Shield (TX2 / TX4)	11	Shield (TX1 / TX3)	19	Shield (TX0 / TX5)
4	NC	12	NC	20	NC
5	NC	13	NC	21	NC
6	DDC-Serial Clock	14	+5V power	22	Shield (TXC)
7	DDC-Serial Data	15	Ground (+5V)	23	TXC+
8	NC	16	Hot plug detect	24	TXC-



標準タイミングテーブル

下表に記載されていないタイミングを選択した場合、LCDモニタはスリープモードに入ります。

VESAモード							
			水平		垂直		
モード	解像度	総計	公称周波数 +/-0.5KHz	同期極性	公称周波数 +/-1Hz	同期極性	公称ピクセルクロック (MHz)
VGA	640*480@60Hz	800*525	31.469	N	59.940	N	25.175
	640*480@72Hz	832*520	37.861	N	72.809	N	31.500
	640*480@75Hz	840*500	37.500	N	75.000	N	31.500
SVGA	800*600@56Hz	1024*625	35.156	P	56.250	P	36.00
	800*600@60Hz	1056*628	37.879	P	60.317	P	40.000
	800*600@72Hz	1040*666	48.077	P	72.188	P	50.000
	800*600@75Hz	1056*625	46.875	P	75.000	P	49.500
XGA	1024*768@60Hz	1344*806	48.363	N	60.004	N	65.000
	1024*768@70Hz	1328*806	56.476	N	70.069	N	75.00
	1024*768@75Hz	1312*800	60.023	P	75.029	P	78.750
SXGA	1280*1024@60Hz	1688*1066	63.981	P	60.020	P	108.000
	1280*1024@75Hz	1688*1066	79.976	P	75.025	P	135.000
IBM モード							
EGA	640*350@70Hz	800*449	31.469	P	70.086	N	25.175
	720x400@70Hz	900*449	31.469	N	70.087	P	28.322
MAC モード							
SVGA	832*624@75Hz	1152*667	49.728	N	74.551	N	57.284
XGA	1024*768@60Hz	1312*813	48.780	N	60.001	N	64.000
XGA	1024*768@75Hz	1328*804	60.241	N	74.927	N	80.000

トラブルシューティング

このLCDモニタは、工場規格VGAタイミングを基に前調整されています。市場の様々なVGAカードの出力タイミングが異なるため、新しいディスプレーモードやVGAカードを選択すると、最初は、不安定または鮮明でないディスプレーが表示される場合もあります。

注意：

LCDモニタは、複数のVGAモードをサポートします。LCDモニタがサポートするモード一覧については、標準タイミングテーブルを参照してください。

画像が不鮮明で不安定な場合は、以下のステップを実行してください：

1. MS-Windows環境にいる際に、「Shut Down Windows」に入ってください。
2. 画面に黒い縦縞が現れていないかチェックしてください。もし黒い縦縞がある場合は、OSD メニューの「Clock」機能で、これらの線が消えるまで調整（増大または減少）してください。
3. OSD メニューの「焦点」機能に移動し、最も鮮明なディスプレーにモニタスクリーンを調整してくだい。
4「Shut Down Windows」において「No」をクリックし、通常のPC操作環境に戻ってください。

LCDモニタに映像が表示されていない場合は、以下のステップを実行してください：

1. LCDモニタのパワーインジケータがONであること。また、すべての接続が確保され、システムが適切なタイミングで稼動していることを確認してください。タイミングに関する情報は、第3章を参照してください。
2. LCDモニタをOFFにした後、もう一度ONにしてください。まだ映像が表示されない場合は、「Adjustment」コントロールボタンを数回押してください。
3. それでもまだ映像が表示されない場合は、PCシステムを別の外部CRTに接続してください。CRTモニタではPCシステム機能が適切に機能するのに、LCDモニタでは機能しないという場合は、VGAカードの出力タイミングがLCDの同期範囲外であることが考えられます。標準タイミングテーブルにリストされた代替モードに変更するか、或いはVGAカードを交換し、ステップ1と2を繰り返してください。

LCDモニタの同期範囲外（水平 :31.5～80 KHz、垂直：56～75 Hz）の出力タイミングを選択した場合、OSDは「Out of Range」メッセージを表示します。LCDモニタにサポートされているモードを選択してください。信号ケーブルがLCDモニタに接続されていない、またはその接続が不適切な場合、モニタスクリーンは、「No Input Signal」メッセージを表示します。

警告：自分で、モニタを修理、またはコンピュータを開けようとしないでください。「トラブルシューティング」においても問題が解決できない場合、すべての修理・点検に関しては専門技師にお問合わせください。